

目 次

序 文	フランク・W・パトナム…………… iii
編者序	…………… vii
謝 辞	…………… ix

序 論

第 1 章 多重人格障害——意識構造の覗き窓	
	フランク・W・パトナム…………… 3
諸研究の総説	
第 2 章 多重人格障害の精神生理学的研究——その総説	
	フランク・W・パトナム…………… 11
第 3 章 多重人格障害の精神生理学的側面——その総説	
	フィリップ・M・クーンズ…………… 21
第 4 章 多重人格障害の精神生理学的研究——総説および最新情報	
	スコット・D・ミラー他…………… 34
第 5 章 多重人格の客観的研究法——その批判的総説	
	レイ・アルドリッジ＝モリス…………… 51

歴史および背景

第 6 章 19 世紀の解離および状態特異的精神生理現象	
	カルロス・アルヴァラード…………… 65
第 7 章 多重人格および催眠における精神生理学的現象	
	ベネット・G・ブラウン…………… 77

総合的研究

第 8 章 ある多重人格の客観的研究	
	アーノルド・M・ラドウィッグ他…………… 97
第 9 章 多重人格——その客観的症例研究	
	キム・ラーモア他…………… 134

精神生理学的研究

第10章	2名の多重人格と対照群の脳波研究	フィリップ・M・クーンズ他……………	147
第11章	解離の精神生理学的発現——多重人格患者の皮膚電気反応	ジョエル・O・ブレンディ……………	157
第12章	多重人格患者の局所脳血流	ロイ・J・マシュー他……………	167
第13章	多重人格障害における自律神経活動の差	フランク・W・パトナム他……………	172

眼科学的研究

第14章	「イヴの三つの顔」再考——一過性微小斜視の研究	ウィリアム・S・コンドン他……………	189
第15章	多重人格障害の眼科学的差異	スコット・D・ミラー……………	195
第16章	多重人格障害の眼科学的差異——その再検討	スコット・D・ミラー他……………	210

解説および資料

解説	多重人格研究の問題点とその検討	笠原敏雄……………	221
----	-----------------	-----------	-----

参考資料…………… 255

参考文献案内…………… 257

参考文献…………… 259

索引…………… 289